

監査報告書

令和4年5月25日

社会福祉法人みちのく白寿会
理事長 大村 守武 殿

監事 赤坂 壽一
監事 兼平 浩美

私たち監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの令和3年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法およびその内容

各幹事は、理事および職員等と意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備を努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事および職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務および財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告およびその附属明細について検討いたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類およびその附属明細）および財産目録について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告およびその附属明細は、法令および定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為、または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類および財産目録の監査結果

計算関係書類および財産目録についてな、法人の財産、収支および純資産の増減の状況を全ての重要な点において、適正に表示しているものと認めます。

以上